

【報道関係各位】

2024年2月吉日
ベネッセアートサイト直島

【2月29日（木）15:00～取材のご案内】

《ザ・フォールズ》修復完了記念

千住博氏と巡る、家プロジェクト「石橋」



家プロジェクト「石橋」 千住博《ザ・フォールズ》

写真: 渡邊修

2006年、「直島スタンダード 2」展において開館した家プロジェクト「石橋」。その最奥にある蔵で18年の時を重ねてきた《ザ・フォールズ》がこのたび、専門家チームの修復を経て、1か月半ぶりに再展示されることとなりました。

修復完了を記念し、日本画家 千住博氏による作品解説のイベントを開催いたします。ぜひご取材を賜りますようお願い申し上げます。

■「石橋」について

明治時代、製塩業で栄えていた石橋家の家屋は、2001年4月まで個人宅として使われていました。直島では古くから製塩業が人々の生活を支えており、直島の歴史や文化をとらえるという観点からも、家そのものの再建に重点がおかれしました。千住博が着想から5年の歳月を費やして「場のもつ記憶」を空間ごと作品化しています。

■日時および場所

2024年2月29日(木) 15:00～16:00 (約1時間)

香川県香川郡直島町 850-2 本村ラウンジ&アーカイブ(集合)

※交通費、宿泊費につきましては、大変恐れ入りますがご負担をいただきますようお願いいたします。

日本画家 千住博 プロフィール



©Senju Studio

日本生まれ。ニューヨーク在住の画家。崇高で巨大なスケールの滝や崖の作品で世界的に知られている。抽象表現主義に根ざしたミニマルな表現と日本古来の絵画技法を組み合わせた作品を制作している。2007年から2013年まで京都造形芸術大学学長を務め、現在は京都芸術大学教授、康耀堂美術館館長、ヴァン・クリーフ&アーペル芸術学校(レコール)マスターズコミッティー委員、公益財団法人徳川ミュージアム相談役などを務める。

(出典:千住博公式HP <https://www.hiroshisenju.com/ja>)

ベネッセアートサイト直島について

ベネッセアートサイト直島は、直島、豊島、犬島の三つの島を舞台に、株式会社ベネッセホールディングスと公益財団法人福武財団が展開しているアート活動の総称です。文化的、歴史的に豊かな美しい瀬戸内海 of 自然の中に現代アートや建築を置くことによって、どこにもない特別な場所を生み出していくことを目指しています。アート作品や自然、瀬戸内の風景や地域の人々との触れ合いを通して、訪れてくださる方々がベネッセホールディングスの企業理念である「ベネッセ=よく生きる」とは何かについて考えるきっかけとなることを願い、地域とともに成長し社会に貢献するために活動しています。

株式会社 ベネッセホールディングスについて <https://www.benesse-hd.co.jp/>

ベネッセは「Benesse=よく生きる」という企業理念のもと、教育、生活、介護の分野でお客様一人ひとりの向上意欲と課題解決を一生涯にわたって支援する企業グループです。幼児から高校生を対象にした日本最大の通

信教育「進研ゼミ」「こどもちゃれんじ」や、学校向け教育事業や塾・教室事業、高齢者向けホームの運営などを展開しています。また、ベネッセホールディングスは福武財団とともに展開する「ベネッセアートサイト直島」において、30年以上にわたり、アートを活かした地域づくりに取り組んでいます。

公益財団法人 福武財団について <https://fukutake-foundation.jp/>

公益財団法人福武財団は、直島・豊島・犬島を中心とした美術館事業、日本各地における文化・芸術による地域振興活動への助成事業、瀬戸内国際芸術祭などの支援を行う自主・共催事業の3つの事業を柱としてアート活動を行っています。アート活動を通じて、一人ひとりが「Benesse＝よく生きる」を考え、お年寄りの笑顔のあふれる、よりよい地域をつくることを目指しています。

本件に関するお問い合わせ

株式会社ベネッセホールディングス 広報部：ステンランド(直島広報)
電話番号 070-4510-3504 E メール: BASN-press@mail.benesse.co.jp